

## 将龍杯高校剣道大会開催感染防止策

- 開催にあたっては、以下の感染対策事項を必ず遵守のうえ、ご参加願います。

また、大分県や全剣連の指示や大会実行委員会の協議により、随時感染対策事項は修正・追加される可能性がありますので、了承の上遵守願います。

また、全国の感染状況によっては、大会当日であっても延期・中止を判断させて頂く場合もございますので、了承願います。

また、大会実施には上述のとおり感染防止対策をとった上で開催しますが、行事の開催には感染のリスクを伴い、完全になくすことはできません。参加においてはそのことを熟考の上でお申込み願います。

### 1 監督(引率)・保護者・装着具

不織布マスク・フェイスシールド

### 2 選手の装着具 面マスク（手拭いを使用したもの、市販されている作業用・運動用のものも可。医療用のものは不可）

マウスシールド(口をガードしたもの)

面マスク・マウスシールドがないものは参加できない。

\*アイシールド（目をガードしたものは）は推奨とする。

\*平常時は常に不織布マスクを着用する。

### 3 当日の入場者

入場者は、大会運営関係者及び監督(引率)・選手とし、保護者等の観客は観客席に 1000 人以内入場可とする

また以下に該当する者は入場できない。

#### ・基礎疾患のある者

基礎疾患のある者とは、「糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方など」をいう。

これらの者が理由あって受審する場合は、主治医の承認を得るものとする

#### ・発熱のある者（個人差があるが、一般的には 37.5 度以上ある者をいう）

#### ・咳・咽頭痛など風邪の様な症状がある者、その他体調がよくない者

#### ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

#### ・過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

- 4 入場について 2Fが正面入り口より入場 \*下記べっぷアリーナ回数標記参照  
監督(引率)・選手に健康調査表を提出させる。  
(大会実行委員会が2週間保管)  
入場時に検温を行い、37.5°C以上は入場させない。  
\*朝の自宅検温時に熱がなかったとしても、入場時に基準値を  
超えた場合は今回は入場できません。  
除菌液を入場口に設置し、入場者は手指を除菌のうえ入場する。  
また除菌液は、受付机上や各審査場等にも設置するが、受審者  
は個々で除菌液を準備する等、自分の手や用具の消毒に努める。

- \* ベっぷアリーナの階数標記  
1Fが会場下の駐車場の階  
2Fが正面入り口やメインアリーナの階  
3Fがアリーナ上の観客席